

ベトナム人留学生急増で説明会

11月11日 14時55分



1005653161_20131111184334.mp4

ベトナムに進出する日本企業の増加などに伴い、急増しているベトナムからの留学生を対象にした、日本の法律や生活習慣などに関する説明会が、都内で開かれました。

日本語教育振興協会によりますと、日本語学校などに通うベトナムからの留学生は、日本企業のベトナム進出の増加などに伴い去年の秋から急増していて、ことしは去年の4倍近くになるおよそ1万1400人にのぼっています。

こうした状況を受けて、ベトナムからの留学生を対象にした大規模な説明会が初めて開かれ、11日午前開かれた説明会には、関東甲信越にある32の日本語学校から、550人余りの留学生が参加しました。

説明会では、大学の入学試験や奨学金など進学に関する制度が紹介されたほか、ベトナム大使館の担当者が留学生に対し、犯罪に巻き込まれないよう注意を呼びかけました。

またロビーでは、先輩の留学生が相談に応じるコーナーも設けられ、来日したばかりの留学生が、困った時にベトナム語で相談ができる機関がないか尋ねていました。

4月に日本に来た19歳の男性は「自動車の製造について学びたくて日本にきました。この会場ではほかの留学生と情報交換ができるし留学生の先輩の話も聞けるので、とてもありがたいです」と話していました。

日本語教育振興協会の佐藤次郎理事長は「日本企業のベトナム進出が加速するのに伴い、日本に関心を持ち、留学を希望するベトナムの若者が増えている。彼らが留学の目的を達成できるよう支援していきたい」と話していました。



- [ご意見・お問い合わせ](#)